

四半期毎の自動車不具合情報の集計結果について（平成31年度第1四半期）

国土交通省では、自動車等のリコールの迅速な実施及びリコールに係る不正防止のため、四半期毎に自動車製作者や自動車輸入者から自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報等の報告を求めています。

また、毎日、自動車ユーザーの皆様から自動車不具合情報ホットラインを通じて自動車に係る不具合情報を収集し、同じくリコール業務に活用しております。

今般、平成31年度第1四半期の自動車不具合情報の集計結果をとりまとめたので公表します。

この集計結果は自動車製作者等や自動車ユーザーからの情報によるもので、国土交通省としてその内容のすべてを確認しているものではありません。

なお、自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報は、自動車の不具合に対するユーザーの関心を高め、適切な使用保守管理及び不具合発生時の適切な対応が促進されることを目的として、国土交通省のホームページで個々の事故・火災情報を検索することができます。（重大な事故・火災情報は随時更新、その他の事故・火災情報は四半期毎の更新）

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/cgi-bin/search.cgi>

さらに、自動車不具合情報ホットラインにお寄せいただいた個々の不具合情報については、同種・類似の不具合情報を提供していただくこと等を目的として以下の国土交通省のホームページで検索することができます。（毎月更新）

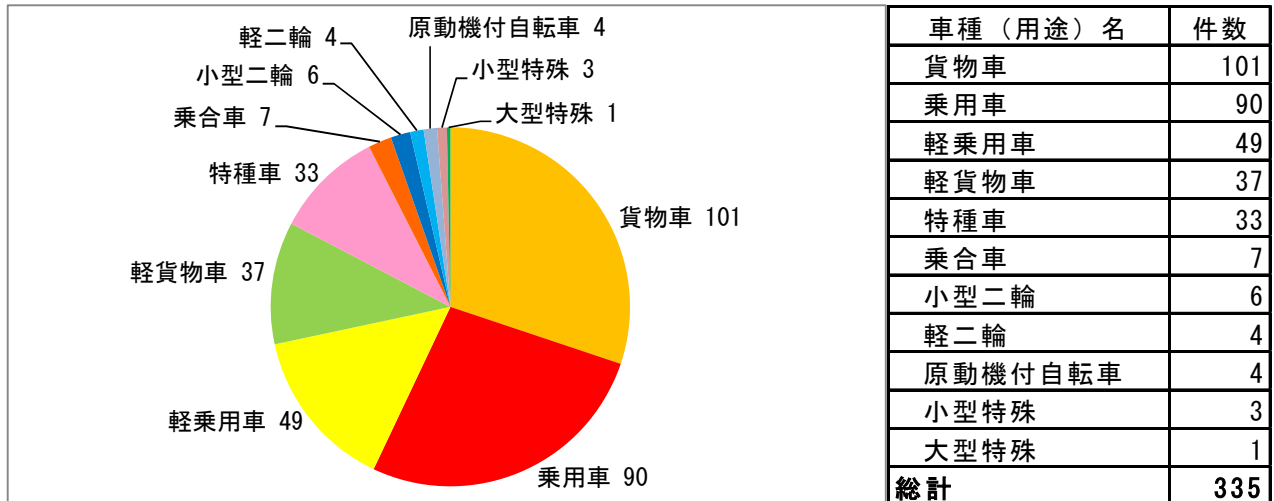
<http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/index.html>

自動車の構造・装置に起因する事故・火災情報（自動車製作者等からの報告）

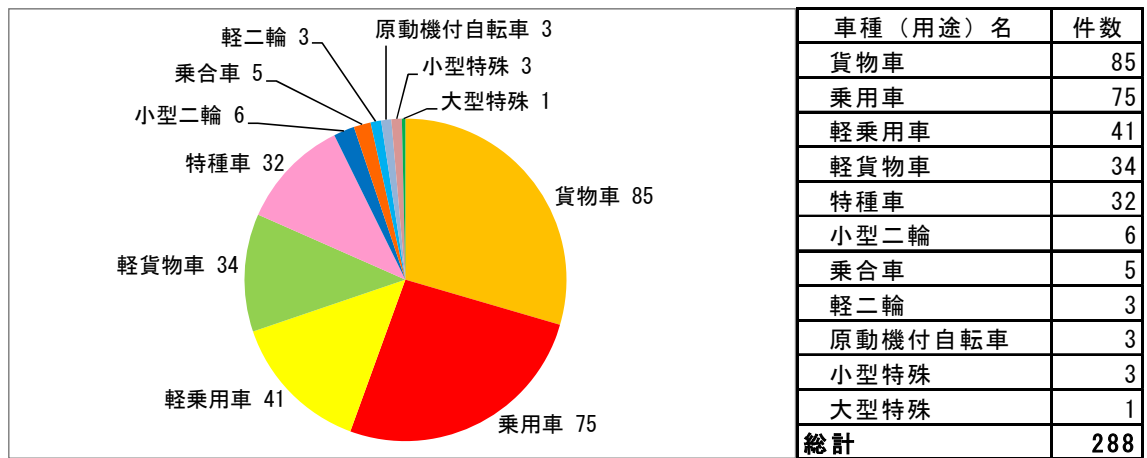
自動車製作者等から新たに報告のあった事故・火災情報の件数は、335 件でした。

[1] 車種（用途）別件数

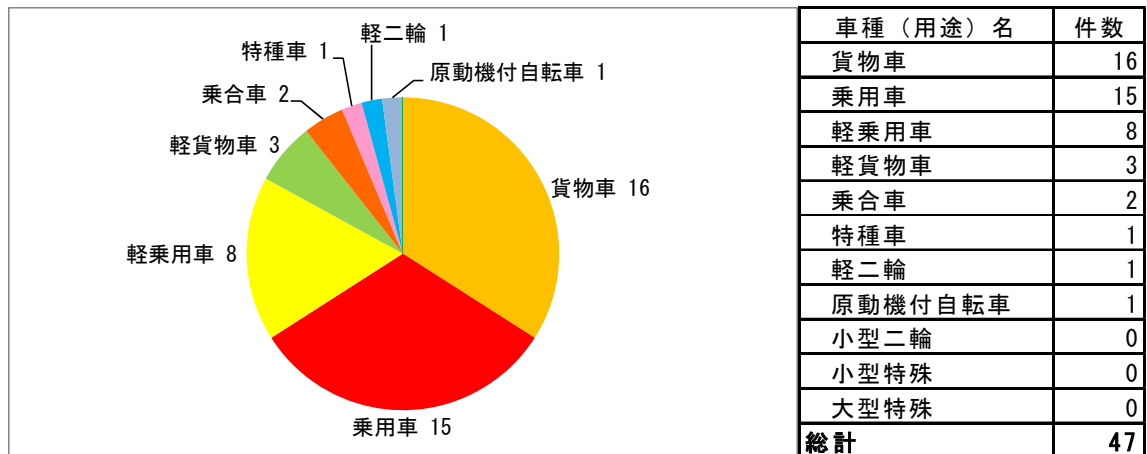
事故・火災



火災

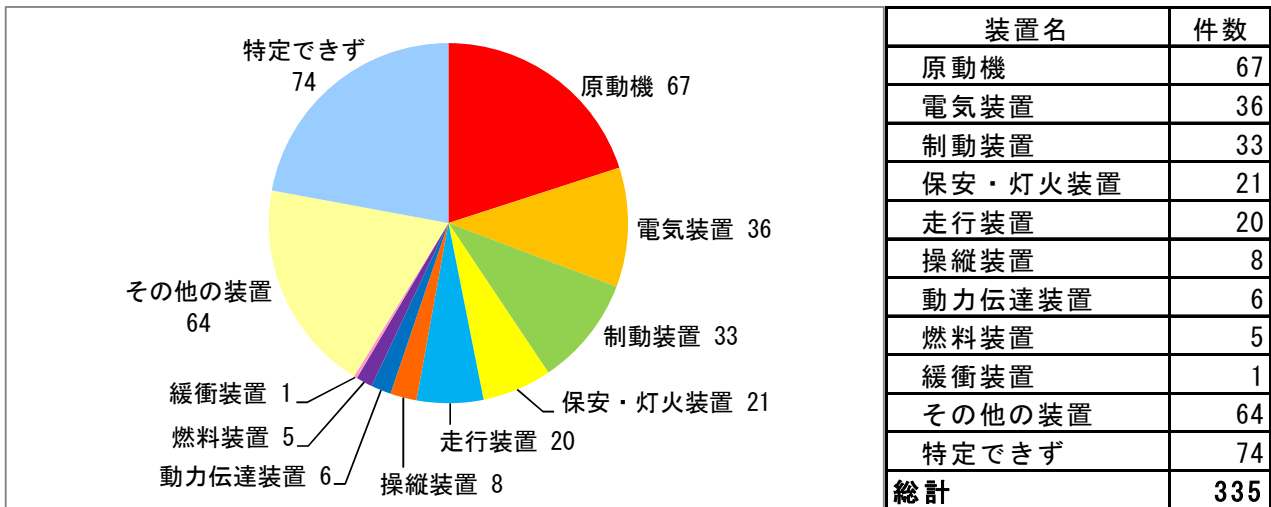


事故

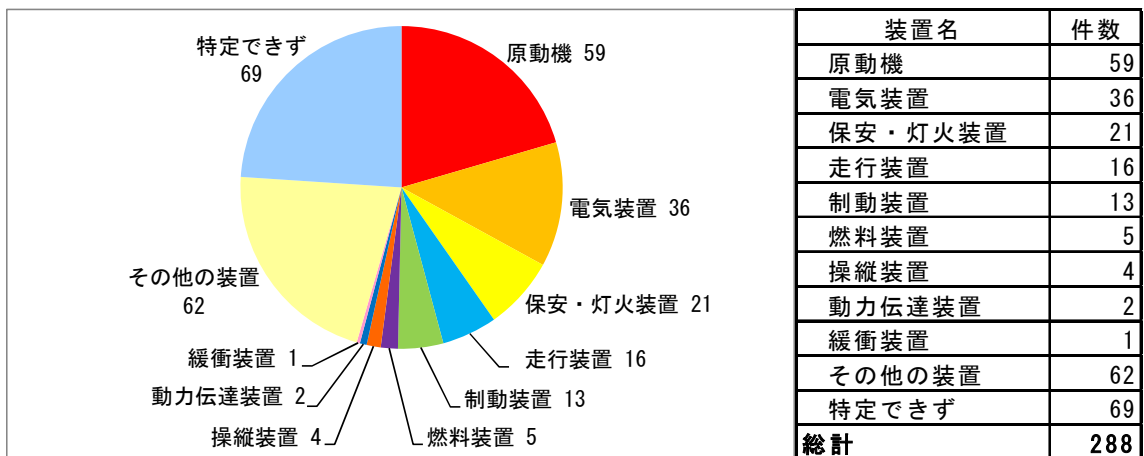


[2] 装置別件数

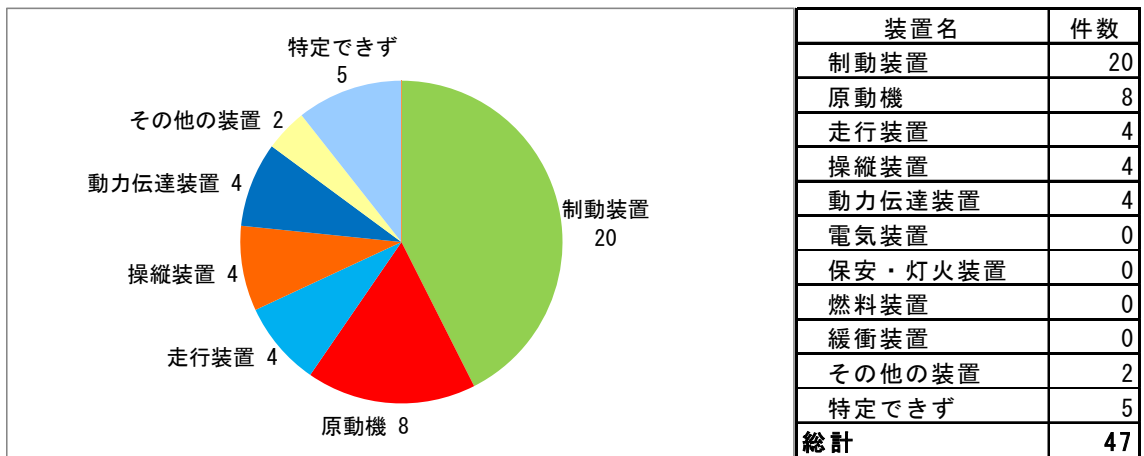
事故・火災



火災

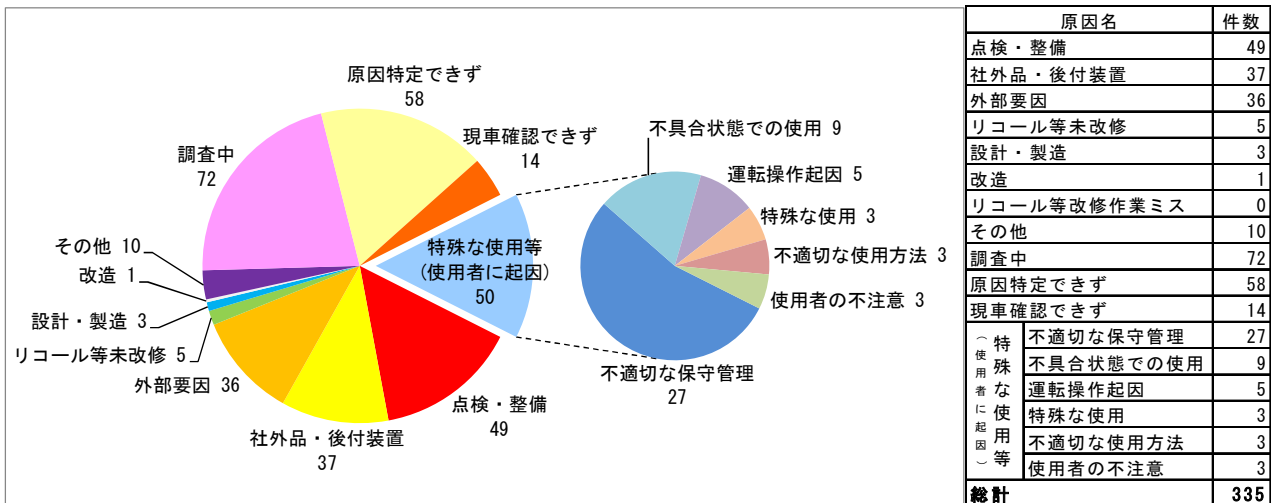


事故

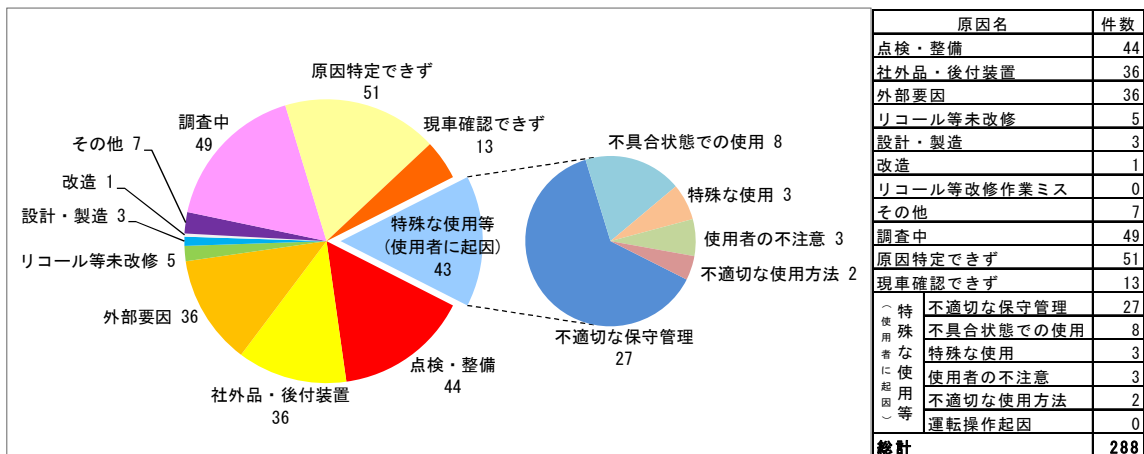


[3] 原因別件数

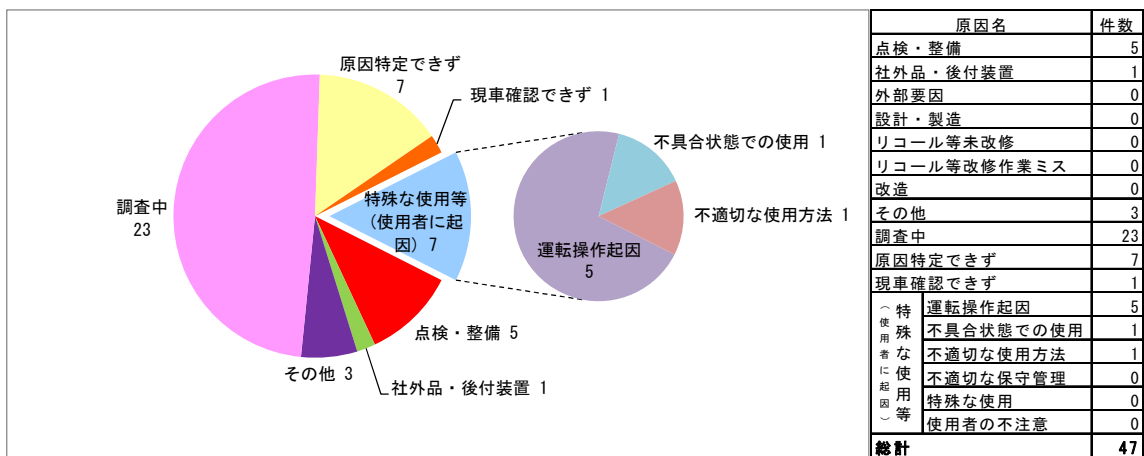
事故・火災



火災



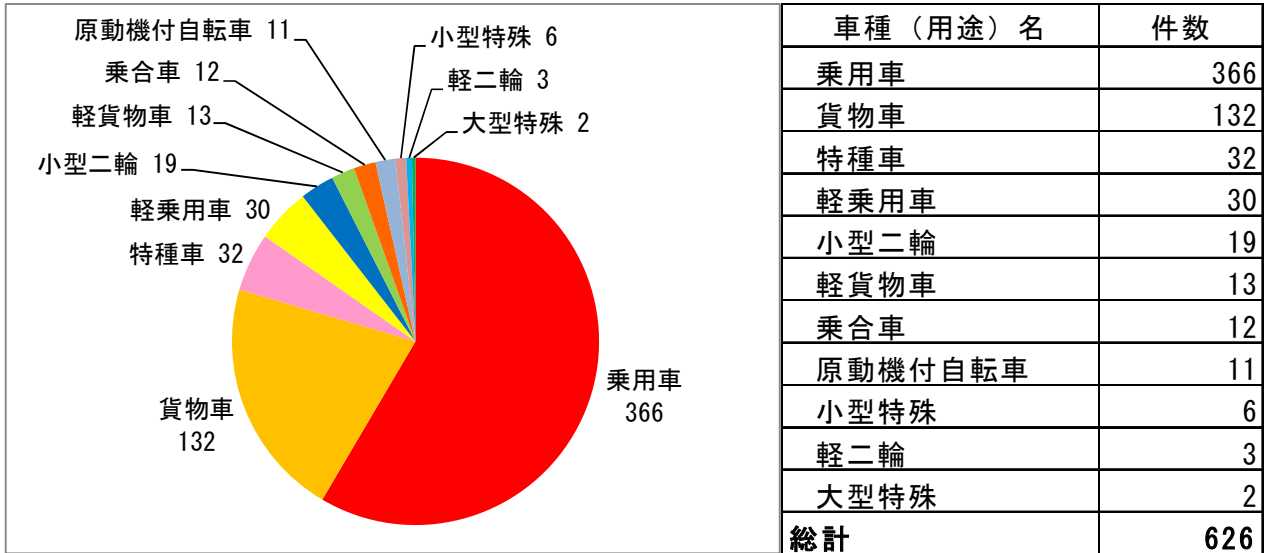
事故



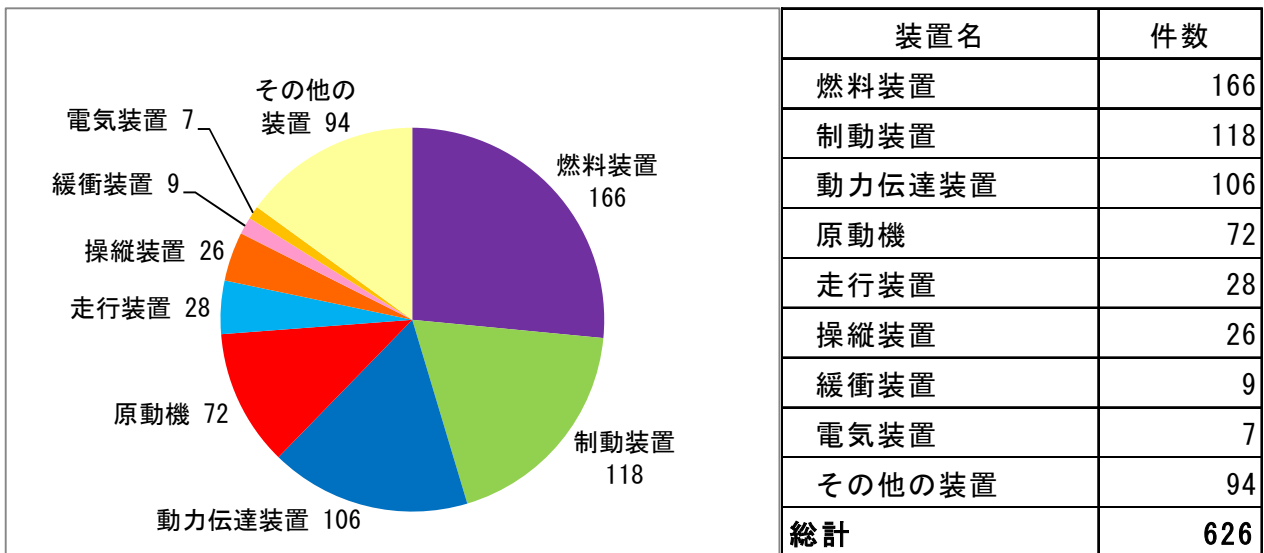
自動車の不具合情報（自動車製作者等からの報告）

自動車製作者等から新たに報告のあった不具合情報（事故・火災情報として報告されたものを除く。）の件数は626件でした。

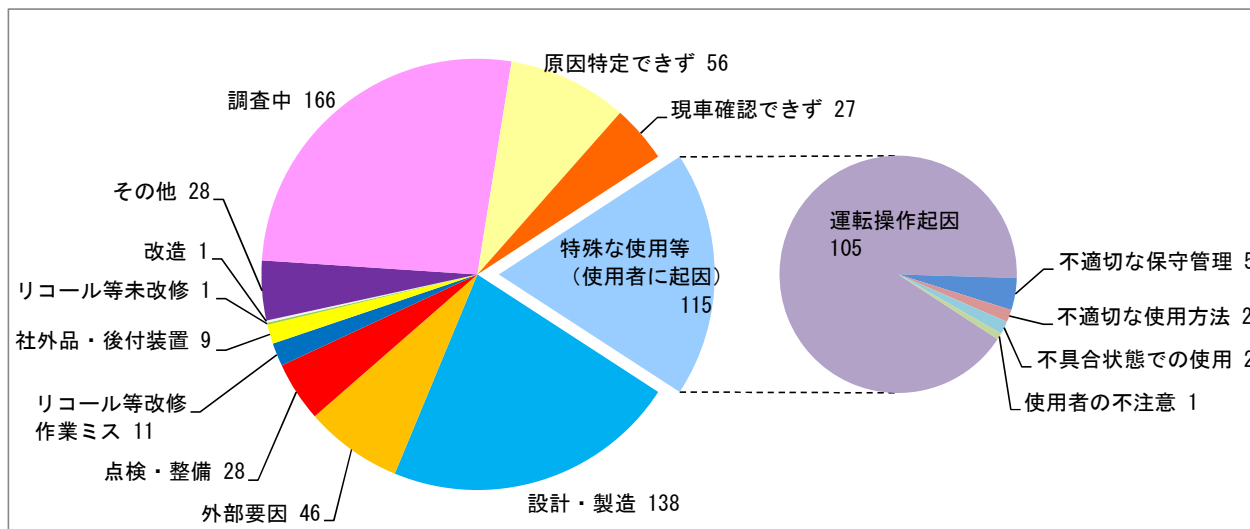
[1] 車種（用途）別件数



[2] 装置別件数



[3] 原因別件数

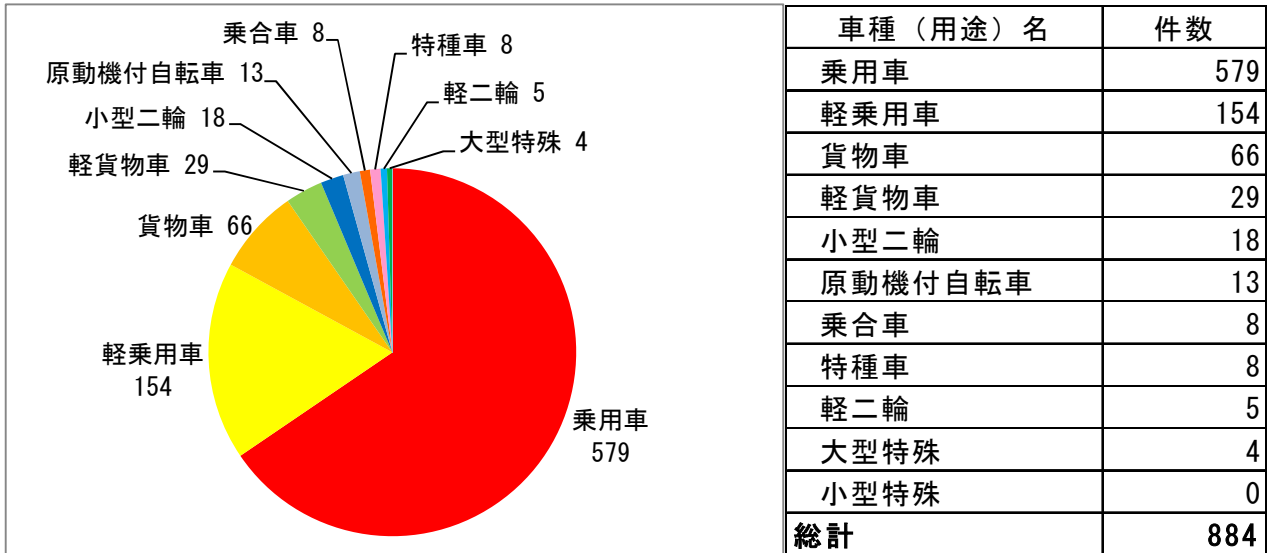


原因名		件数
設計・製造		138
外部要因		46
点検・整備		28
リコール等改修作業ミス		11
社外品・後付装置		9
リコール等未改修		1
改造		1
その他		28
調査中		166
原因特定できず		56
現車確認できず		27
(特殊な使用等に起因)	運転操作起因	105
	不適切な保守管理	5
	不適切な使用方法	2
	不具合状態での使用	2
	使用者の不注意	1
	特殊な使用	0
総計		626

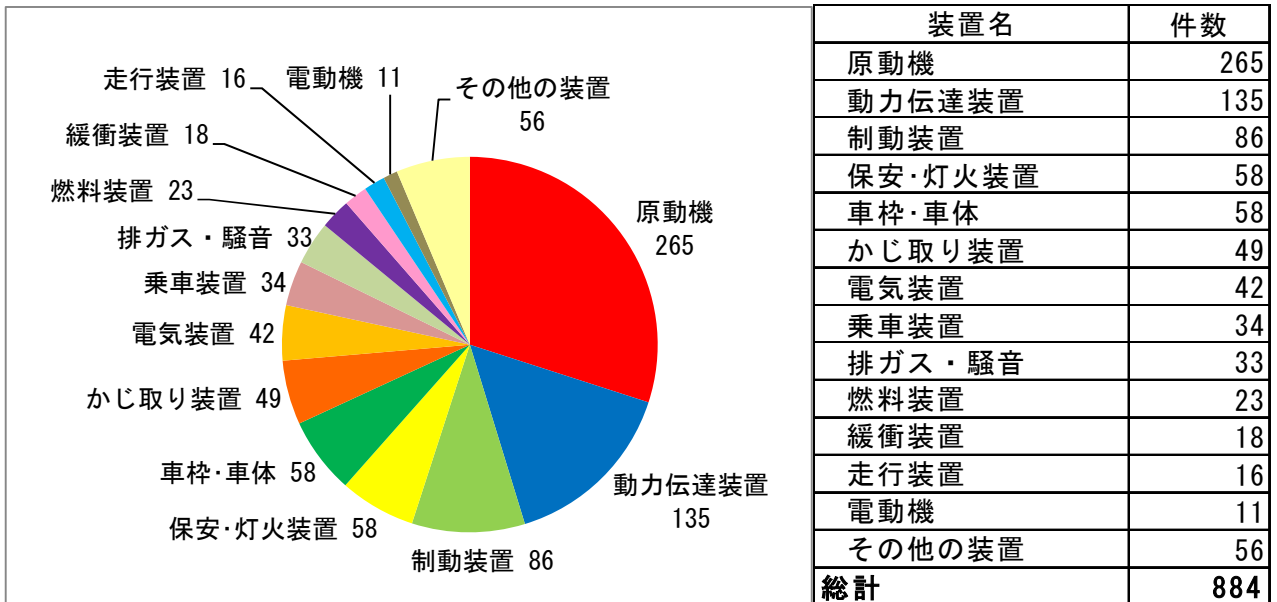
自動車不具合情報ホットラインに寄せられた不具合情報

自動車不具合情報ホットラインへ寄せられた情報の件数は 1797 件であり、そのうち「自動車製作者等の相談窓口と勘違いした」など自動車の不具合以外の情報を除いた自動車不具合情報の件数は 884 件でした。（各運輸局等への電話等による情報提供を含みます。）

[1] 車種（用途）別件数



[2] 装置別件数



[3] 事実確認の概要

自動車ユーザーからホットラインに寄せられた不具合情報のうち、多発性や重大性等を勘案して自動車製作者等に事実確認している場合もあります。

事実確認の結果、適切な使用や保守・管理により防ぐことが可能と思われる事案は次のとおりでした。

内 容	件数
運転操作に起因するもの	15
不適切な使用方法によるもの	5
不適切な保守管理によるもの	3
後付け部品の不適切な取付けによるもの	3
使用の際の不注意によるもの（運転操作以外）	1